海上安全だより No. 54　平成２６年１月

新年のご挨拶

　新年あけましておめでとうございます。
　皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
　さて、平成２５年の北海道周辺の海難隻数は、昭和２５年からの統計上、最も少ない結果となりました。これもひとえに皆様の海難防止意識の高揚と海難防止活動のご協力のたまものと厚く御礼申し上げます。
　本年は、皆様と連携しながら海難ゼロを目指し、海難防止に取り組んでまいりますので、より一層のご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第一管区海上保安本部
交通部長　三宅　真二

平成25年 北海道周辺海域における海難発生状況（速報値）

平成25年の海難発生状況の概略は以下のとおりです。（単位：隻）

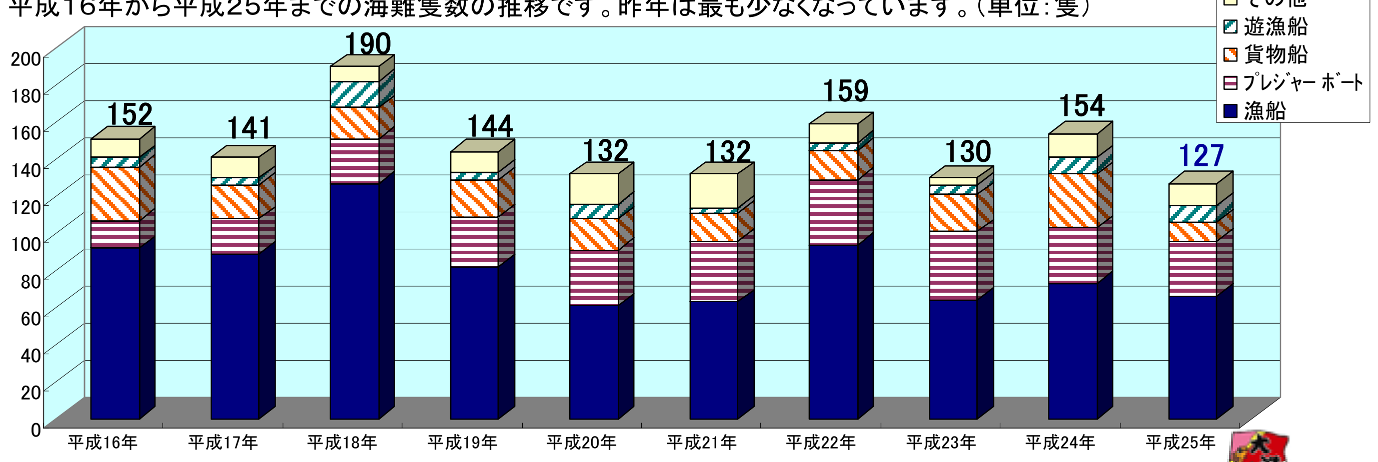
用途 ＼ 種別	衝突	機関故障	浸水	乗揚	推進器障害	転覆	運航阻害	火災	舵障害	行方不明	安全阻害	爆発	その他	合計
漁船	22	8	6	7	4	8	4	3	1				3	66
プレジャーボート	5	9	6	2	2		3		1	1			1	30
貨物船	2	4	1		1			2						10
遊漁船	2	1	1	1	1			1					2	9
作業船	1		1		1		1							4
タンカー		1									1			2
旅客船	1													1
その他	1		1	1				1					1	5
合計	34	23	16	11	9	8	8	7	2	1	1	0	7	127

運航阻害：バッテリー過放電、燃料欠乏、ろ・かい喪失及び無人漂流
安全阻害：転覆に至らない船体傾斜、走錨及び荒天難航

- ■ 船舶海難の隻数は127隻で、前年に比べ27隻減少しました。
- ■ 船種別で一番多いのは漁船の66隻で、前年に比べ7隻減少しました。
- ■ 海難種類別で一番多いのは衝突の34隻で、前年に比べ8隻減少しました。
- ■ 船舶海難による死者・行方不明者数は16人で、前年に比べ6人増加しました。
  死亡・行方不明者の船種別では、漁船9名、プレジャーボート1名、貨物船（外国船）6名となっています。
- ■ 貨物船海難は10隻のうち7隻が外国船によるものです。

過去10年間の北海道周辺海域における海難隻数推移

平成16年から平成25年までの海難隻数の推移です。昨年は最も少なくなっています。（単位：隻）



お問い合わせは　第一管区海上保安本部交通部
電話 0134-27-0118（内線2615, 2616）
MICSホームページ　http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/